

【22_121技術系メルマガ】トレード勝つのに大事ななのは「勝ちまくる」ことではない

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

昨日、程よい気温であることを期待して、日焼け止めも塗らずに牧場へ繰り出したところ

確かに風はさわやかで気持ちのいい気候だったのですが

紫外線が半端なくて見事に日焼けし、腕がひりひり痛いです。。。油断大敵ですね。

まだまだGW前半戦、家族と行楽に行かれている方も多いと思いますが、楽しむときは全力で活きましょう！（笑）

さて、今日のテーマは新たな月に突入したので、月内の結果の総括をしつつ

トレードで『勝つ(稼ぐ)』のに大事な事を、とある方から頂いたお便りのやり取りを基に

僕なりの言葉でまとめていこうと思います。

┌
└─┬─┐
 ■ トレードで重要なのは 勝率とリスクリワード比の『バランス』
└───┘

まず、このリンク先の画像を参照してほしいのですが

これは、僕が活動にかかわっているトレーダーコミュニティ(NexT+)のなかで

僕のトレードスタイルを非常に熱心に学んでくれている方から

4月中の運用成績の報告をしていただいた内容になります。

▼やり取りの内容(画像)▼

https://kuro-gaki.commuhai_saisoku/others/2022-05-01.png

この方は、昨年の6月くらいから、僕のトレード型を参考にして

自分の仕事ペースに合わせてトレードの仕方を試行しながら、熱心に僕ともやり取りをしてくれていました。

11月頃から実運用で堅実な利回りを出すようになり、以降は大きな凹みもなく

安定してプラス収支(月間10~20%位)を出せるようになってきています。

現行のNexT+の期が終了してからも、こうして良い報告を聞かせてもらっているので

僕としては非常に嬉しく思っています。

さて、ここから本題なのですが、図中の方の勝敗結果に注目してみてください。

勝ち負けの回数では「負け越している」のに、『利回りはプラス』なのです。

不思議ですか？

どっかい、これは全然不思議なことではなく

この数字は、ある程度『勝率とリスクリワード比』のバランスを考えて、一定の『型』にそって

運用を続けていけば、割と難なく出せてしまう数字なのです。

ここからさらに、精度を上げて無駄な損切を減らしていくことによって

さらに自信をもってロットを張れる(=許容範囲内のリスクを最大限取れる)ようになり

利回りはもっと向上するようになります。

僕は現在、この『利回りの最大化』をテーマにして『型』の改善を図っているところです。

画像にてやり取りしている方も、『MA収集⇒発散』と『3波理論』のセットアップと

『上位足の空間が広い所』を狙ってトレードする

という点をしっかり『型』として守ってトレードが出来ています。

今後の課題になるのは、「負けが先行している状態」で

つい熱くなって余計な判断に基づくトレードをしてしまっている(自覚がある)点をクリアするために

『"負け"という結果も必ずある』という『納得』を得られるところまで場数を踏む事にあるでしょう。

型に対する信頼度を高めるには、初期段階ではデモトレード・少額運用による『フォワードテスト』から始まり

そこから徐々に資金量に応じてロットを上げて、徐々に『本運用』に移行する

という段階を踏んでいくのが王道と言えます。

これが一番、「不測の大損失」を被るリスクを小さく出来るうえ、『運用技術向上』にフォーカスした合理的な行動です。

この点、昨日のメルマガでも言及した『トレードを仕事として捉える』という点とも符合しますね。

どうしても、トレードのやり始めは「(自分に都合よく)勝つ」事ばかりに目が向いてしまい

『現実問題として必ず負け(損切)が付いて回る事実』を忘れてしまいがちです。

ですが、「100%勝ち続ける」ことは絶対不可能である以上、『上手に負ける』ことを実践するために

今回のやり取りで『勝率 / リスクリワード比 のバランス』を『型の構築』と併せて考える重要性についても

少し意識を向けてもらえたらいいかなと思います。